

ポテカッター消毒液 残液処理法



ポテカッター消毒液は強酸性の液体ですので、**安全のため下記の手順を守り中和処理を行い、適切に処理してください。**

※廃液が養魚池、河川等に入らないよう十分注意してください。



ポテカッター消毒液は皮膚刺激があり、飲み込んだり眼に入ると有害です。

中和作業には

- 1) **保護手袋、保護衣、保護メガネを着用してください。**
- 2) 喚気設備のある施設内または、喚気の良い屋外で処理してください。
- 3) 皮膚や眼に付着したり飲み込んだ場合は、本剤のラベル注意書の指示にしたがってください。

ポテカッター消毒液残液の中和、廃棄方法

写真付手順書 裏面参照

1. 準備(残液 10L を処理する場合)

【容 器】金属製の容器は避け、樹脂(PE, PP)製の容量 20L 以上の容器を用意してください(炭酸ガスが発生し発泡するため小さい容器は危険です)。

【中和剤】粉状の炭酸カルシウムを用意してください(粒状品は中和反応が弱く不可)。必要量は**残液 10L に対し 1.3kg**です。

※市販品の飼料用、または土壤改良用、いずれも使用できます。

2. 炭酸カルシウムを容器に 1.3kg 入れてください。

3. 残液は**500ccずつ小分けにして徐々に容器に加え、棒で軽くかき混ぜてください**(一度に多量に加えると発泡による飛散が激しくなるため危険です)。

発泡が落ち着いた後に、更に**500ccずつ小分けにして徐々に容器に加えてください**(この動作を繰り返してください)。

吹きこぼれ防止のため、処理する残液の量は、容器容量の半分以下にしてください。

4. 中和処理は、必ず一晩以上放置してください。

5. 廃棄:上澄み液は樹脂製(PE, PP)の容器にいれ、沈殿物は袋にいれ、産業廃棄物として適切に処理してください。上澄み液を保管する場合は、保管中の炭酸ガス発生による容器破損を防ぐため、**蓋を緩くあけ、冷暗所に保管してください。**

禁止事項

1. 必ず容器の中へ先に炭酸カルシウムを入れ、次にポテカッター消毒液を入れる。
逆にすると激しく発泡し、容器から液が溢れる場合があり危険。
2. **ケミクロンGと混ぜない。** 塩素ガスが発生して危険。



ホクサン株式会社

ポテカッター消毒液残液の中和、廃棄手順

(残液 10L を処理する場合)

保護手袋、保護衣、保護メガネ着用

1 容器(バケツ)準備



容量
20L以上
(小さい容器は不可)

■ 残液処理量上限は容器容量の半分以下。複数回の処理が必要な場合は、必要数容器を用意するか、数回に分けて処理する。

2 炭酸カルシウムを入れる



残液10Lに対し
1.3kg
入れる

■ 安全のため、必ず炭酸カルシウムを先に容器に入れる。

3 残液500ccを少しづつ入れる



■ 1投入で500cc以上大量に入れると発泡が激しくなり危険です。

4 発泡が落ち着くまで待つ



5 3~4を繰り返す



【参考】残液10Lの中和処理時間 約7分

6 一晩静置



7 廃棄

土嚢袋等で濾過し、上澄み液は樹脂製(P.E, P.P)の容器にいれ、沈殿物は袋にいれ、産業廃棄物として適切に処理してください。

※上澄み液を保管する場合は、保管中の炭酸ガス発生による容器破損を防ぐため、蓋を緩くあけ、冷暗所に保管してください。



ホクサン株式会社